

漢検2級テスト

2018/12/11

次の漢字のよみを記せ。

- 1 [狭量]だった自分を恥ずかしく思う。 _____
- 2 長年の使用で部品が[摩耗]した。 _____
- 3 契約書に記名の上[押印]した。 _____
- 4 外国からの観光客が[遁増]した。 _____
- 5 [困循]な態度に業を煮やす。 _____
- 6 [諭旨]免職の処分を受ける。 _____

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 子犬を我が子のように[イツク]しむ。 _____
- 2 入学試験の難問に[ヘイコウ]した。 _____
- 3 謝礼を[コジ]して受けなかった。 _____
- 4 客を[ネンゴ]ろにもてなす。 _____
- 5 横断時の安全確認を[オコタ]らない。 _____
- 6 地場産業の復興を[ショウレイ]する。 _____

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 緩慢 _____
- 2 巧妙 _____
- 3 反逆 _____

次の漢字の類義語を記せ

- 1 妨害 _____
- 2 降格 _____
- 3 互角 _____

以下の熟語下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの

- 1 輪禍 _____
- 2 上棟 _____
- 3 任免 _____

次の漢字の部首を記せ。

- 1 猷 _____
- 2 亭 _____
- 3 凸 _____

四時熟語の()に入る漢字を記せ。 また、下から意味を選べ。

- 1 ()一刻 _____
- 2 ()実実 _____
- 3 円転() _____

- ア 互いに策略を尽くして必死に戦うこと。
イ 春の夜は何よりも趣深く、その一刻はなにものにもか物事をそつなくとりしまるさま。
ウ

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

正 誤

- 江戸時代に呉服店として創業し、幾多の変遷を経て繁華街で営業してきた百貨店が惜
- 1 しまれつつ閉店した。 _____
 - 2 宇宙に長期滞在して帰還した飛行士が、自分の体験を生かして日本の宇宙開発に貢献
したいと豊負を述べた。 _____